
機械人形 - アンドロイド -

花浅葱羽羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

機械人形 - アンドロイド -

【Nコード】

N2568L

【作者名】

花浅葱羽羅

【あらすじ】

機械人形の子供と神様のお話。

(前書き)

ねえ、おしえてほしいの。

かみさま かみさま どうして僕にはひとみがないの

あるじゃないか その目で光る小さなレンズ

かみさま かみさま どうして僕にはみみがないの

あるじゃないか その耳の奥の小さなスピーカー

かみさま かみさま どうして僕にはのうがないの

あるじゃないか 頭の中の沢山のプログラム

じゃあ

かみさま かみさま どうして僕にはくちがないの

いらないじゃないか 君は食べる必要が無い

かみさま かみさま どうして僕にはたいおんがないの

いらないじゃないか 君に温かさなんて必要が無い

かみさま かみさま どうして僕にはこころがないの

いらないじゃないか 君に感情なんて必要が無い

かみさま かみさま さいじにひとつ どうして僕はかんぺきじゃないの

そんな質問は愚問だね
だって

完璧じゃない人間が君を創ったんだ。

(後書き)

所詮人間ごときが完璧を創りだせる筈がない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2568/>

機械人形 - アンドロイド -

2011年10月7日00時14分発行